

《下府中まちづくり通信コミュニティーズ発刊に際して》



まちづくり委員会委員長の秋山です。
日頃から 地域の活動にご理解・協力を頂き感謝を申し上げます。
さて、下府中まちづくり委員会を立上げて早や6年目になります。地域のさまざまな課題を地域自らが取り組みます。地域の方々には下府中まちづくり委員会事業は何なのと思われる方も多いのではないのでしょうか、地域の方々にも少しでも理解を深めて頂けますように、今年度より広報に努めて参ります。是非ご覧下さい。

《下府中まちづくり委員会の紹介》

検討委員会立上げ H22年1月 82名



まちづくり委員会立上げ H26年2月
全体事業の立上げ 9団体のリガー32名

委員会では、事業活動を通して住民一人ひとりが身近なまちづくりに主体的に関わり、地域住民の創意と工夫によるまちづくりを実現するために、「キャッチフレーズ」「めざす姿」を決定し、全体事業活動を開始しました。



《地域のキャッチフレーズ》

小田原の中核として発展し、
みんな仲良く生き生きと暮らせる町、下府中

《めざす姿》

- ①住民のコミュニケーションが強いまち
- ②安全で安心して暮らせるまち
- ③ごみのない清潔なまち
- ④犯罪を予防するまち
- ⑤災害時に住民が協力できるまち
- ⑥お年寄りが安心して住み、お年寄りにやさしいまち
- ⑦交通事故のない安全なまち
- ⑧地域活動により、人と人との繋がるまち
- ⑨生活マナーを守りきれいなまち

《全体事業活動とは》

『防犯活動とあいさつ活動を兼ねた清掃活動の実施』
月1回第4木曜日の15時から1時間程度単位自治会毎に分かれ、小学生の帰る時間帯に生活道路、ごみ集積場所等の清掃をしながら見守りの実施



参加人数実績

年度	参加人数
H27	1,358人
H28	1,165人
H29	1,237人
H30	1,221人

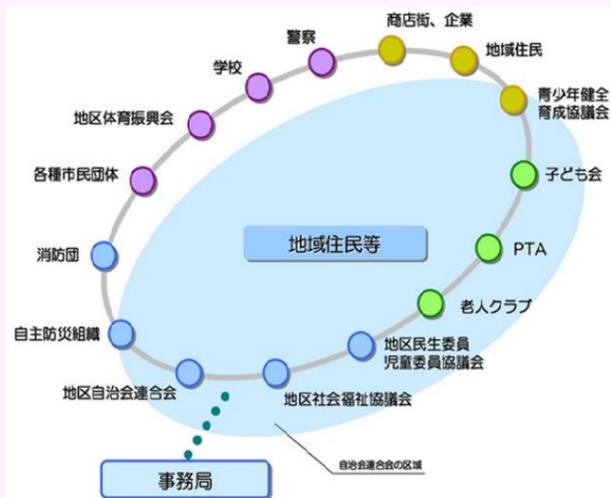
4分科会の立上げ (H29~31)

下府中まちづくり委員会組織

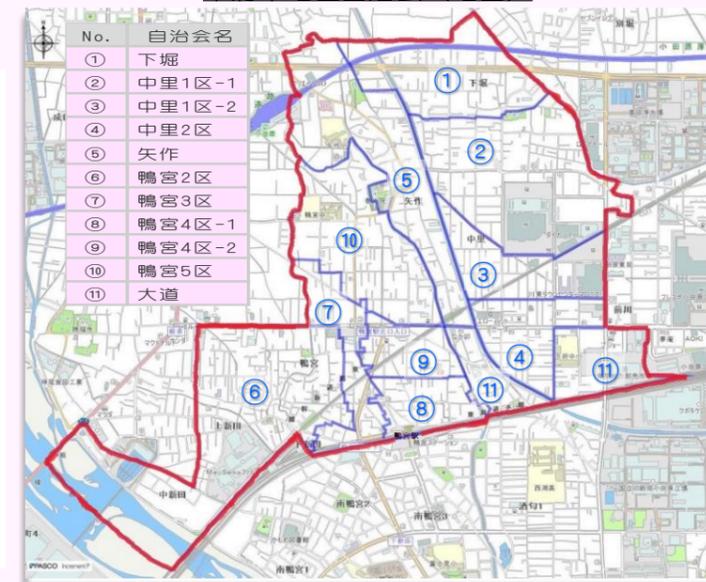


下府中まちづくり委員会の紹介

小田原市の地域コミュニティのイメージ図



下府中地区自治会（地図）



下府中地区は、大型商業施設や文化施設が充実し、都市化が進む反面、昔ながらの自然環境もまだ残っております。住宅地と商業地が調和した賑わいがあり、安全で住みよいまちづくりを目指して頑張っています。

- a. 地域コミュニティの取組 b. 下府中地区自治会連合会の情報は、下記ホームページで参照できます。
a. URL: <http://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/i-national/r-change/chiicommunity.html>
b. URL: <https://odawara-jichisoren.net/section/shimofunaka/>

まちづくり委員会構成メンバー（17関連団体 33名） ※令和元年9月現在

役職	団体名	役職
委員長	下府中地区自治会連合会(会長)	監事 下府中婦人会、防犯指導員
副委員長	下府中地区自治会連合会(前会長)	監事 小田原市消防団第16分団
副委員長	下府中地区民生・児童委員協議会(会長)	委員 鴨宮中学校、下府中小学校、矢作小学校、下府中ボランティア会、下府中老人クラブ連合会、下府中青少年育成推進委員会、下府中体育振興会、交通安全協会下府中支部、小田原市保護司会、下府中少年補導員代表、鴨宮中学校PTA、下府中小学校PTA、矢作小学校PTA、下府中地区公民館長代表、下府中コミュニティShin2、下府中学区子ども会連合会、矢作学区子ども会連合会
副委員長	下府中地区社会福祉協議会(会長)	
会計	下府中地区自治会連合会(副会長)	
幹事	下府中地区自治会連合会9名	

~~~~~編集後記~~~~~

長く暑かった夏も終わり、日増しに冬の寒さが近づいて参りました。平成から令和への改元となった今年は、ラグビーW杯での日本代表の8強入りの大活躍に熱狂させて貰いました。私達、広報分科会は4番目の分科会として今年度に立上げ、市地域政策課や下府中社協広報委員会の方々の助言を戴きながら、メンバー全員が力を合わせて広報誌『コミュニティーズ【創刊号】』を発行する事ができました。これからも新たな情報を発信してまいりますので、皆様のご意見、ご協力をお願い致します。

広報分科会メンバー

- 《分科会会長》相沢 廣悦(鴨宮4区-1自治会長) 《書記(兼)編集長》森重 宏明(下府中コミュニティShin2会長)  
秋山 榮太郎(中里1区-2自治会長) 金井 保江(下府中婦人会会長、防犯指導員)  
府川 貴晴(鴨宮4区-2自治会長) 箕島 千尋(下府中学区子ども会連合会会長)  
高田 佳孝(下府中少年補導員代表) 松木 繁幸(矢作学区子ども会連合会会長)

## 河川美化分科会

分科会会長：星崎 政光（9名）

下府中まちづくり委員会の事業活動の一環として、住民自らの手で河川の清掃を行うことにより、良好な自然環境を維持・保全するとともに環境美化意識の高揚を図るとの目的の下、今年で3回目となる酒匂堰・小八幡川及び下菊川の一斉清掃を10月6日（日）に実施しました。

両河川の総延長2.7kmを自治会別に7班に分け、午前9時から同時並行で清掃を行いました。

実施3年目となり、オートバイや自動車用タイヤあるいは冷蔵庫といった大型ごみは少なくなりましたが、それでも複数台の自転車や8mもの鉄パイプなどの投棄物がありました。お互いに、環境美化に心掛けていきたいものです。

今年は177名と多くの方のご参加をいただきました。ご協力ありがとうございました。

来年度も自治会回覧でお知らせしますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



(下菊川)

(酒匂堰)

## 令和元年 分科会活動の紹介

## 防災分科会

分科会会長：剣持 寿重（8名）

日本では毎年のように災害が発生し、大きな被害が出ています。大規模災害が発生した場合、地域で助け合い、生命や財産を守る必要があります。まちづくり委員会では平成30年、地域での防災力強化を目的に防災分科会を設立しました。

学校関係者、保護司会、消防団、自治会長、オブザーバーとして防災リーダーに加わってもらい19名で編成し、これまでに、HUG（避難所運営ゲーム）、いっせい防災訓練内容の検討、いっせい防災訓練実施等の活動を行ってきました。

先日、大型台風19号が接近し小田原市から避難指示が発令され、広域避難所に指定されている鴨宮中学校、下府中小学校を避難所として開設し、合わせて約600人が避難所にこられました。幸い大きな被害はなく翌日には皆さん無事帰宅されました。本格的に避難所を運営するのは初めてで、問題点や改善の必要な点が露呈しました。防災分科会でこれらの問題点を整理し改善して行きたいと思います。

今後も地域防災力強化の活動を行いますのでご理解、ご協力をお願いします。



(下府中小学校)



(鴨宮中学校)

## 健康分科会

分科会会長：吉田 好男（11名）

平成30年に、下府中まちづくり委員会の分科会として健康分科会が発足し、地域コミュニティを深める一助として「わが街を歩き歴史を学ぼう」を主題に”下府中史跡めぐり”を実施しました。

今回は、第2弾として”酒匂地区の史跡めぐり”を10月27日（日）に開催することで準備を進め案内は小田原ガイド協会にお願いし、きめ細かな対応をとることにしました。

台風の到来やお天气の悪化により、地区民体育祭や矢作小学校の運動会延期などが続く中、実施が危ぶまれたが、当日は絶好のウォーキング日和となり、45名の参加者が集まりました。

保健センターを起点に、2班に分かれてガイド協会の案内により、神社・お寺・史跡等を巡り、和気あいあいと散策しました。身近な酒匂地区に、五重塔や、小田原城の見える酒匂の渡し、松林を利用した別荘・料亭跡があり歴史を深めるウォーキングになりました。

次年度も健康増進と近辺を探索ウォーキングを開催する方向で計画していきます。



(保険センター)

(法船寺) 五重塔

(酒匂の渡し)

(酒匂神社)